

# 令和3 年度第10回ヨコハマe アンケート

## 財政広報に関するアンケート

実施期間 令和3年10月1日（金）から10月15日（金）

事業所管課 財政局 財政課

年代別・性別のメンバー数／構成比

	10歳代	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上	不明	計
男性	13 (0.4%)	60 (1.7%)	194 (5.5%)	419 (11.9%)	433 (12.3%)	424 (12.1%)	255 (7.3%)	1 (0.0%)	1,799 (51.2%)
女性	9 (0.3%)	102 (2.9%)	481 (13.7%)	543 (15.5%)	384 (10.9%)	132 (3.8%)	41 (1.2%)	0 (0.0%)	1,692 (48.2%)
不明	1 (0.0%)	3 (0.1%)	3 (0.1%)	6 (0.2%)	4 (0.1%)	4 (0.1%)	1 (0.0%)	0 (0.0%)	22 (0.6%)
計	23 (0.7%)	165 (4.7%)	678 (19.3%)	968 (27.6%)	821 (23.4%)	560 (15.9%)	297 (8.5%)	1 (0.0%)	3,513 (100.0%)

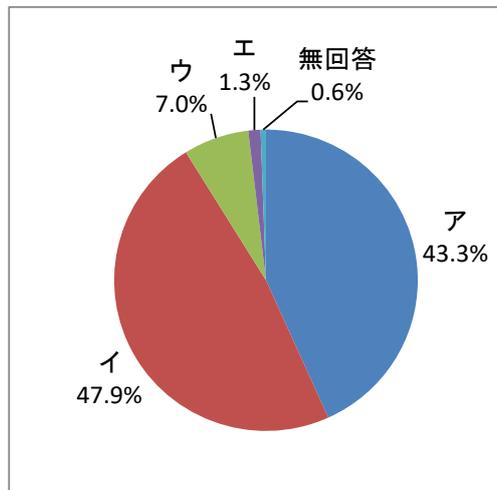
年代別・性別の回答者数／回答率

	10歳代	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上	不明	計
男性	0 (0.0%)	11 (18.3%)	53 (27.3%)	168 (40.1%)	191 (44.1%)	223 (52.6%)	116 (45.5%)	1 (100.0%)	763 (42.4%)
女性	1 (11.1%)	13 (12.7%)	97 (20.2%)	162 (29.8%)	125 (32.6%)	53 (40.2%)	11 (26.8%)	0 (0.0%)	462 (27.3%)
不明	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (33.3%)	3 (50.0%)	1 (25.0%)	2 (50.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	7 (31.8%)
計	1 (4.3%)	24 (14.5%)	151 (22.3%)	333 (34.4%)	317 (38.6%)	278 (49.6%)	127 (42.8%)	1 (100.0%)	1,232 (35.1%)

**Q1** 横浜市の財政状況に関心はありますか。  
(単一選択)

n = 1,232

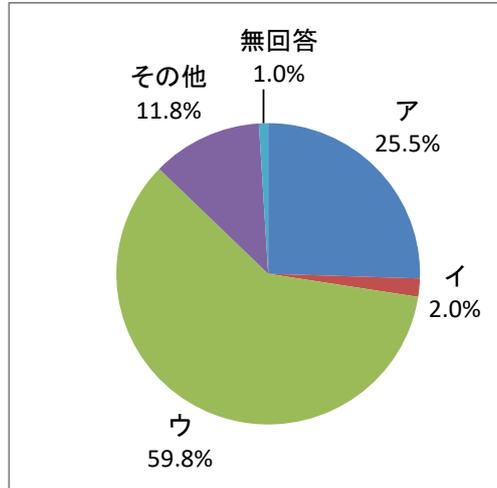
ア	とてもある (⇒Q3)	43.3%	533
イ	少しある (⇒Q3)	47.9%	590
ウ	あまりない (⇒Q2)	7.0%	86
エ	全くない (⇒Q2)	1.3%	16
無回答		0.6%	7
		100.0%	1,232



**Q2** Q1で「ウ あまりない」「エ 全くない」と答えた方に伺います。そのように選択した理由を教えてください。  
(単一選択)

n = 102

ア	内容が難しいため	25.5%	26
イ	自分には関係ないため	2.0%	2
ウ	気にしたことがないため	59.8%	61
その他		11.8%	12
無回答		1.0%	1
		100.0%	102



その他(抜粋)

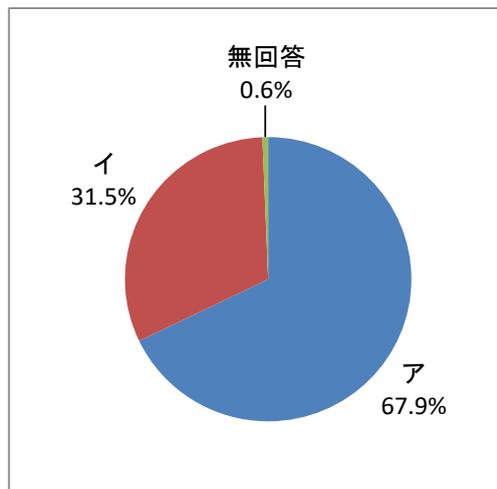
市政に任せているから

財政資料を読む知識素養がない。読めたとしても市区町村の中で最大規模の自治体ゆえ、比較対象とすべき指標も思いつかない。

**Q3** 全員にお聞きします。  
横浜市では、毎年度、予算編成開始時に収支不足が発生しています(令和3年度予算編成開始時:970億円)。  
このように横浜市の財政状況が厳しいことを知っていますか。  
(単一選択)

n = 1,232

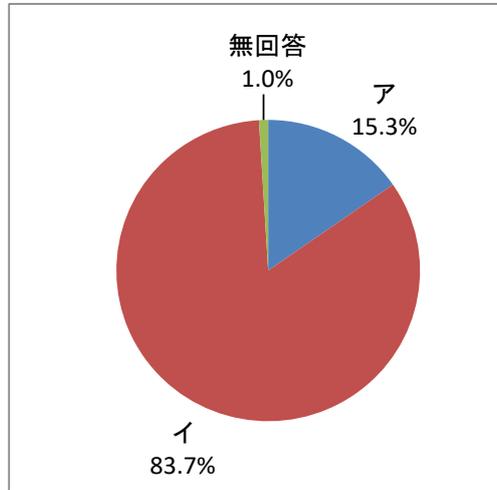
ア	知っている	67.9%	836
イ	知らない	31.5%	388
無回答		0.6%	8
		100.0%	1,232



**Q4** 横浜市では、生産年齢人口の減少による税収の減少や社会保障経費の増加などにより、今後より一層厳しい財政状況が予測されています。そのような状況を市民の皆様にお伝えするために、2065年までの「長期財政推計」を令和2年9月に公表しました。横浜市が公表した「長期財政推計」を知っていますか。  
(単一選択)

n = 1,232

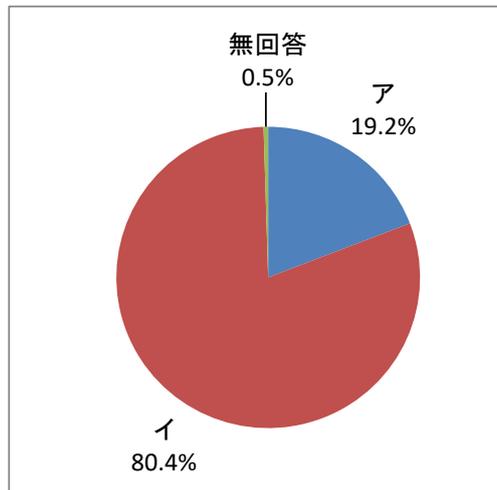
ア	知っている	15.3%	189
イ	知らない	83.7%	1,031
無回答		1.0%	12
		100.0%	1,232



**Q5** 市民の皆様になめていただいている税金の使いみちを理解していただき、横浜市の取組をより身近なものとして感じていただくため、「令和3年度 横浜市予算 ひと目でわかる横浜の財政」を4月に公表しました。「ひと目でわかる横浜の財政」を知っていますか。  
(単一選択)

n = 1,232

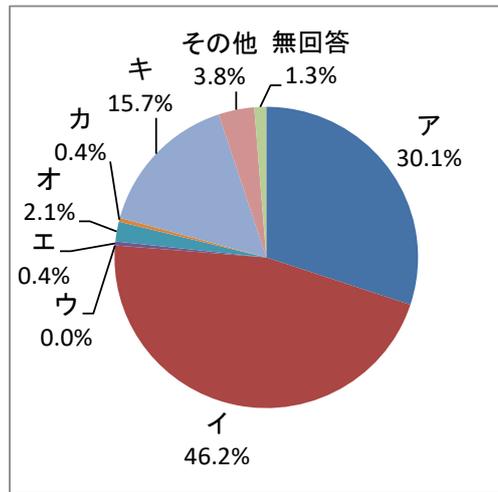
ア	知っている (⇒Q6)	19.2%	236
イ	知らない (⇒Q7)	80.4%	990
無回答		0.5%	6
		100.0%	1,232



**Q6** Q5で「ア 知っている」と答えた方に伺います。  
 「ひと目でわかる横浜の財政」をどこで知りましたか。  
 (単一選択)

n = 236

ア	市役所(市民情報センター)・区役所の閲覧用冊子	30.1%	71
イ	市のウェブページ	46.2%	109
ウ	YouTube(子ども向けのみ)	0.0%	0
エ	講演会・講座など	0.4%	1
オ	SNS(Twitter)	2.1%	5
カ	アプリ(スマートニュース)	0.4%	1
キ	タウンニュース	15.7%	37
その他		3.8%	9
無回答		1.3%	3
		100.0%	236



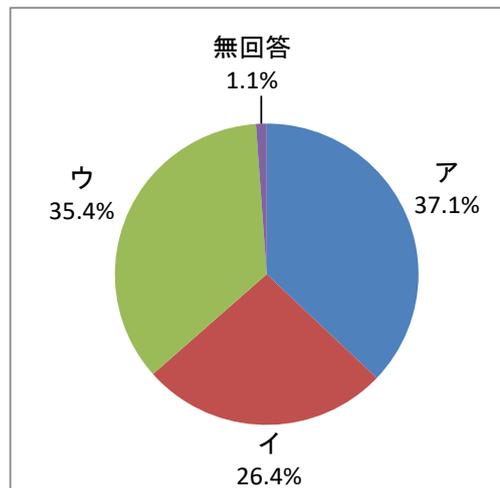
その他(抜粋)

市図書館
知人による紹介
地区センター

**Q7** 全員にお聞きします。  
 Q7～9については、下記URLに記載の「ひと目でわかる横浜の財政 一般向け(PDF:7,882KB)」をご覧ください。  
<https://www.city.yokohama.lg.jp/city-info/zaisei/jokyo/kohoshi/r3hitoyoko.html>  
 「ひと目でわかる横浜の財政 一般向け」の内容についてどのように感じましたか。  
 (単一選択)

n = 1,232

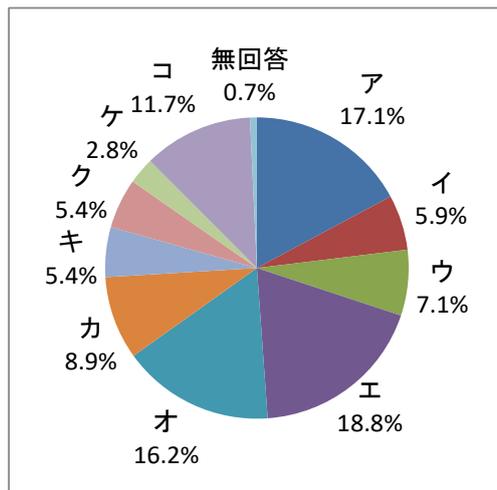
ア	わかりやすい	37.1%	457
イ	わかりにくい	26.4%	325
ウ	どちらでもない	35.4%	436
無回答		1.1%	14
		100.0%	1,232



**Q8 「ひと目でわかる横浜の財政 一般向け」で一番興味・関心のあったページはどこですか。(単一選択)**

n = 1,232

ア	横浜市予算(令和3年度)	17.1%	211
イ	一般会計の収入	5.9%	73
ウ	一般会計の支出(性質別)	7.1%	87
エ	一般会計の支出(目的別)	18.8%	231
オ	身近な視点からみた予算	16.2%	200
カ	令和3年度の主な取組	8.9%	110
キ	財政運営の取組～「施策の推進と財政の健全性の維持」の両立～	5.4%	66
ク	データ集	5.4%	66
ケ	横浜市へのふるさと納税・企業版ふるさと納税・宝くじからのお知らせ	2.8%	35
コ	特になし	11.7%	144
無回答		0.7%	9
		100.0%	1,232



**Q9 「ひと目でわかる横浜の財政」の良い点や改善点、感想などを教えてください。(自由意見)**

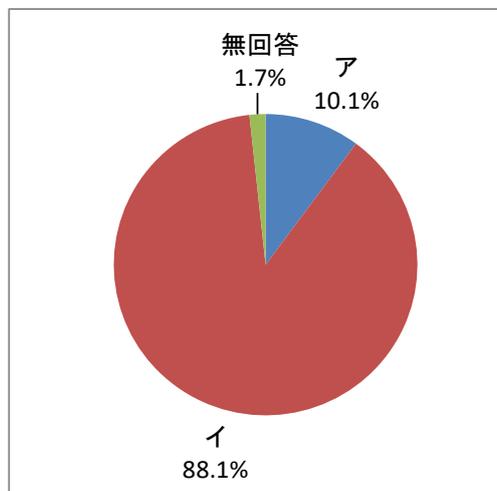
(抜粋)

目に触れる機会が少ないので、もっとSNSなどを活用して周知してほしい。
「ひと目でわかる」と書いてあるがページが21頁もあり、ひと目でわかると言えるのか？という疑問が湧いた。
ひと目ではわからないですね。全体像が把握できるイラストなどがあるといいと思います。
わかりやすい言葉を使って頂いたらもっと読みやすくなると思います。仕方ない事ですが文が固すぎます。
とても良くできていると思うが、やはり相当関心がないと読まないと思います。
内容がまとまっていて、横浜市の財政状況がよくわかりました。難しい用語の解説があると、よりわかりやすくなると思います。
目的別支出とデータ集は図解でわかりやすかった。財政運営の取組は、しっかりと読み込まないと理解するのが難しいと感じた。少ない人数で工夫しながら予算を見直していることは理解できた。
市民一人当たりの予算額が、わかりやすくとても良いと思いました

**Q10** 「財政のギモン」、「お金の使い道」、「借金(市債)」などについて、QA形式で短く解説した「財政解説(予算、財政に関する30秒解説)」を財政局財政課のウェブページで公表しています。「財政解説(予算、財政に関する30秒解説)」を知っていますか。  
(単一選択)

n = 1,232

ア	知っている	10.1%	125
イ	知らない	88.1%	1,086
無回答		1.7%	21
		100.0%	1,232



**Q11** 下記URLに記載の「財政解説(予算、財政に関する30秒解説)」をご覧いただき、良い点や改善点、感想などを教えてください。  
<https://www.city.yokohama.lg.jp/city-info/zaisei/jokyo/kaisetu/kaisetu.html>  
(自由意見)

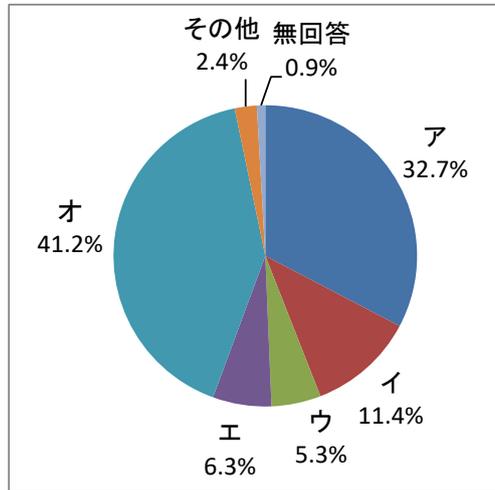
(抜粋)

市政のトピックスになるような事業に関連する財政の疑問にタイムリーに答えてほしい。
一つ一つのQAは簡潔にまとまっているが、項目が多すぎて見る気にならない。文章も硬くわかりにくい。
キャラクターを使って会話形式にしている点は良いけれど、キャラクターに統一性が無いのでバラけた感じに見える。
(ちょっと子供向けのように感じるが)とつきやすく読む気になる。
この財政解説を初めて知りました。もう少しアピールしてください。
難しい用語を使わず、誰にでもわかりやすい言葉で説明されている点が良かったです。
キャラクターQ&A方式は堅苦しくなく親近感があり簡潔にまとまっていて良いと思います。
それぞれの解説はわかりやすいが、インデックスの掲載項目一覧は、項目の最初に・や○などを付けてもらえると、より自分の知りたい情報にピンポイントでアクセスしやすいと感じました。

**Q12 横浜市の財政情報を得ようとするとき、どのような広報媒体なら見ようと思いますか。(単一選択)**

n = 1,232

ア	市のウェブページ	32.7%	403
イ	SNS(Twitter・LINEなど)	11.4%	140
ウ	ニュースアプリ(スマートニュースなど)	5.3%	65
エ	動画配信(YouTubeなど)	6.3%	77
オ	紙媒体(広報よこはまなど)	41.2%	507
その他		2.4%	29
無回答		0.9%	11
		100.0%	1,232



その他(抜粋)

見ようと思わない
市議会ではなく、特定番組で放送。
電車の中にあるモニターで放送するのはどうですか？1番見てもらいたい方、働いてる人、学生さんが見てくれると思います。

**Q13 横浜市の財政状況を市民の皆様理解してもらうためには、どのようにすればよいと思いますか。(自由意見)**

(抜粋)

なぜ理解してもらいたいかを明確に、子どもから大人まで、わかりやすく伝えたら良いと思います。
市民が当たり前と思っているインフラ(水道、ごみ処理、道路整備等)にどの位費用がかかっているかを繰り返し広報するとともに、経費削減できた内容や金額も同時に見える化する。
SNSを積極的に活用し広報を行う。
子供向けの内容にマリノスのキャラクターがあったが、このように横浜市民に馴染みのあるキャラクターを活用し、これからを担う若い世代にも注目してもらえるようにする。また、行政が作成する資料は何かと文字数が多く、大多数の人が読む気にならない事を理解してもらったうえで準備してほしい。
幅広い年齢層が見ることができるよう紙媒体での情報提供が良いと思います。
横浜市の財政の現状を理解してもらうためには、出来るだけ専門的な言葉を避け、専門的な言葉が必要な場合には、注釈を設けるような形で説明する必要があると思います。
良い資料が作られていたとしても、わざわざ見に行こうとは思わないので、日常の中で自然に目に入る場所に短時間で読める形で示すのが良いと思います。(交通機関のサイネージとか、ポスターサイズにまとめて人通りの多い場所に掲示するとか)
地道に、繰り返し説明するのが良いと思います。一回の広報では伝わりきらないと思います。
文字よりもグラフ、図形等を多用して視覚的にわかりやすいようにお願いします
YouTubeなどでわかりやすく解説を。決して正確になどと考えずに、大まかにわかるように。
税金の使い道、いま、どのような形で、税金をどの位使っているのか?ある程度、具体的なものを明確に示してほしいと思います。

(抜粋)

財政改善に向けて市民にできることもあれば、教えてほしい。例えば、ゴミを減らす、分別を徹底するなどにより、どの程度費用削減できるか具体的に示すなど。

「今回のアンケートによって、財政解説やひと目でわかる横浜の財政の存在を知りました。」というようなことでは市民に届いていないです。

まず、財政に関心を持ってもらうために何を訴えるのか、それをどう通知し、そのための情報を提供していることをしてもらうにはどうすれば良いのか。なかなか妙案はないですが、情報が埋もれている感があります。

税込増に向けての取組についても広報で取り上げてもらえると、将来に希望が持てるので、そのような話題も取り上げてください。

市の借金に当たる市債など危機感を持って説明すべき。

「ひと目でわかる横浜の財政」は行政独特の固さがなくてわかりやすかった。

市民は自分の興味あるところしか見ないから、あらゆる媒体で発信して、何処かで目に留まるようにすると良いと思います。

市民にはわかりにくい事、新聞などで報道される疑問について説明してほしい。

財政状況や使い道などずっと興味はあったので、市民にわかりやすく伝えようと活動して下さったということがわかっただけでも本当に良かった。これまで以上にわかりやすく、どんな人でも理解しやすい広報、今後も期待しています。

身近なテーマで少しずつ情報発信してほしい。